

Greeting



京都大学総長
尾池 和夫

本学は、1897年の創立以来、自由の学風を重んじ、多くの人材を育ててまいりました。この伝統を継承し、さらに学問の自由の確立に貢献することは勿論のことですが、本学は、基礎研究を重点分野と位置づけ、知的財産を継承しつつ先端の研究を発展させ、その成果を教育・社会連携・生涯教育などを通じて還元する「社会に開かれた大学」を目指しております。

京都大学は、学生からの納付金、国民の税金、企業や個人からの寄附金などさまざまな人々の支えにより成り立っております。国からの運営費交付金が効率化係数により年々減額されていくとともに、総人件費改革に伴う人件費削減計画が実施されるなど、国立大学法人を取り巻く財政環境は益々厳しいものとなっております。こうしたなか、教育・研究・医療を着実に実施するとともに更なる充実を成し遂げるためには、本学を支えていただいているみなさまにその活動をご理解いただくことが不可欠であると考えております。

このたび、国立大学法人として2年目となる平成17事業年度の決算を公表いたしました。これに伴い、昨年度に引き続き本報告書を作成いたしました。

「社会に開かれた大学」の活動の一環として作成した本報告書が、本学の活動を財務の視点からご理解いただくための一助となれば幸いです。

尾池和夫